

関西大学社会安全学部客員教授講演会

レジリエンスを考える枠組み

人類は狩猟採集社会、農耕社会、工業社会、情報社会と社会を不可逆的に変化させてきた。それに応じて災害も多様化、複雑化、巨大化し、もはや安全・安心をコントロールすることは難しくなっている。これからは「災害は起こる」ことを前提とし、それをどう乗り越えるかが試されている。こうした事態を説明する概念として、レジリエンス（resilience）が重要性を増している。この講義では、レジリエンスの概念とその意義について説明する。

はやし はるお

講師 林 春男 氏

■プロフィール

専門分野

社会心理学、危機管理・災害情報システム

学位

Ph.D (カリフォルニア大学)

(主な受賞歴)

兵庫県防災功労者表彰

防災功労者防災担当大臣表彰

神戸市制120周年記念 市政功労者表彰

ESRI International User Conference: Making a Difference Award

防災功労者内閣総理大臣表彰

消防団120年・自治体消防制度65周年記念総務大臣表彰



日時

2020年11月16日（月）

13:00～14:30

場所

関西大学 高槻ミューズキャンパス
西館5階 ミューズホール

申込不要
入場無料

■事務局 関西大学社会安全学部 https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/
〒569-1098 高槻市白梅町7番1号 TEL 072-684-4000

車やバイクでのご来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。キャンパス内は、一部を除き全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。